

# 物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

## 事例番号764

発生場所	病室、その他	精神・意識障害の有無 有	リスク C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
発生場所 (その他)	ベランダ		
関連したもの	ベッド、窓、椅子	発生内容の分類 転落、離院・徘徊	

### 発生内容

術後せん妄状態であった。SFとBrを自己抜去し、廊下を歩いているところを発見。消毒を詰め所あるに取りに行った際に患者は自室に戻った様子。どこにいるのかわからなくなり、窓を開けベランダを歩いていた。(四階)ベッドは壁付けされており、椅子も2脚窓の下に設置されており、高齢女性でも安易に窓枠を越えられる状況だった

### 概要

緊急手術後、せん妄状態。自分がいる場所が、わからず廊下を彷徨っていた。SF、Brも自己抜去。再度自室に戻った際、出口?がわからなくなり、窓を開け、外のベランダへ出てしまい、彷徨っていた。ベッドは窓際に壁付け、窓の下には椅子が2脚おいてあり、安易に窓枠を越えることができた。

### 要因

せん妄患者を詰め所から一番遠い個室管理としていたこと。サッシのカギを安易に開けられないようにしておくべき。ベッドが窓際に壁付けされていた。

### 対策

患者の状態で部屋をよく考える。術後せん妄の兆候が夕方から出ており、対策をとっておくべきであった。窓は医療安全室にサッシ鍵が置いてあり、利用すべき。

### 参照